

本町田地区・南成瀬地区の PFI 手法による学校整備について

本町田地区・南成瀬地区の PFI 手法による学校整備について、2024 年 9 月に事業者と契約を締結し、学校整備を進めています。

今年度新しく委員になられた方もいらっしゃるため、改めて事業者の構成や今後のスケジュールなどをご説明します。

1 契約の相手方（SPC※の名称）

町田ダイバーシティースクール株式会社

※SPC（Special Purpose Company）とは、審査の結果、優先交渉権者となった企業体为本 PFI 事業の業務のみを行うために設立した「特別目的会社」です。この SPC が「2 事業者の構成」の各企業とそれぞれ委託契約等を締結し各業務を実施します。

2 事業者の構成

代表 企業	運営業務	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 東京支店
構成 企業	施設整備業務 （建築・解体）	戸田建設株式会社
	施設整備業務 （調理設備等調達）	日本調理機株式会社 立川営業所
	維持管理業務	伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社
	運営業務	株式会社CASCAVEL FUTSAL CLUBE
協力 企業	施設整備業務 （設計・工事監理）	株式会社教育施設研究所（南成瀬）
	施設整備業務 （設計・工事監理）	株式会社松田平田設計（本町田）
	什器・備品等設置業務	株式会社イワダテ
	維持管理業務	総合警備保障株式会社 南多摩支社
	運営業務	株式会社エデュケーショナルネットワーク

※上記の各企業が SPC から直接業務を受託し事業を実施します。そのうち、SPC に出資をする企業を「構成企業」、出資をしない企業を「協力企業」といい、構成企業のうち諸手続等の代表となる企業を「代表企業」といいます。

3 PFI 手法による新しい学校の施設整備や維持管理・運営

新しい学校を児童の教育環境・生活環境、放課後活動の拠点として整備するとともに、市民生活の拠点としても整備します。また、教員の負担軽減をすることにより、教員がこれまで以上に教育活動に専念できる環境を整備し、完成後の維持管理・運営を実施します。

(1) 教育環境・生活環境づくり

- ・普通教室は南向きに整備し、学年ごとの教室環境に差が出ないように各階同じ位置に配置するとともに、学級単位、学年単位の多様な教育活動が行えるようにするため、普通教室と一体的に利用できるオープンスペースを整備します。
- ・図書スペースと、大画面多画面スクリーンを備えるラーニングルームからなるラーニングセンターを整備し、普通教室からアクセスしやすい配置とします。

(2) 放課後活動の拠点づくり

- ・学童保育クラブの運営に必要な施設及びまちとも専用の準備室を整備し、活動に必要な施設を優先的に利用できるように運営時に調整します。
- ・新しく整備するラーニングセンター等の学校施設活用区画の部屋を活用し、児童向けに様々な講座、イベント等のコンテンツを提供します。

(3) 市民生活の拠点づくり

- ・学校施設活用区画の部屋を活用し、地域住民向けに様々な講座、イベント等のコンテンツを提供します。
- ・避難所としての利用を想定した施設配置とするとともに、バリアフリーの徹底及び情報設備の充実を図ります。

(4) 教員の負担軽減

- ・施設の維持管理や利用調整を事業者が一括で行うことで、これまで先生方が行っていた施設修繕や学校開放等の対応などが不要になります。

4 スケジュール

2028 年 4 月の新校舎使用開始に向け、現在既存校舎の解体と、新校舎の設計業務を進めています。今後、2028 年 2 月末日までに新校舎を完成させ市が引渡を受けます。引渡後の 2028 年 3 月から維持管理業務を開始し、児童が新校舎での学校生活を開始する 2028 年 4 月から運営業務を開始します。

